



首都圏
自然歩道

関東ふれあいの道

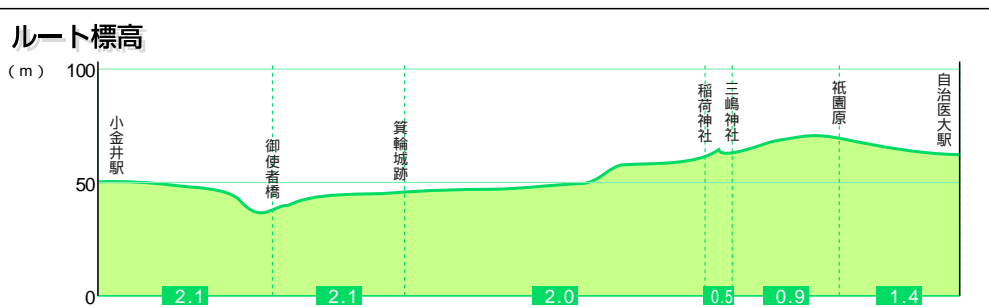
栃木県

15

ゆうがおのみち

9.0km

小金井駅を出発し、田園風景の中の姿川サイクリングロードを通り、その西側の箕輪（みのわ）城跡を見て、「ゆうがお」の畑を進むと、三嶋神社、稲荷神社を経て、樹齢 100年を越える祇園原松林に着きます。更に国道 4号線沿いに南下すると、自治医大駅に到着します。



踏破認定撮影ポイント



箕輪城跡

城跡は、南北 72m、東西 90mの回字形をした地形です。

この地域には、箕輪城の落城が 5月の始めの頃であったため、5月の節句には鯉のぼりを上げない習慣があります。

問い合わせ

栃木県環境森林部自然環境課 自然公園担当
栃木県県南環境森林事務所 環境企画課
下野市役所 都市計画課

〒 320-8501 宇都宮市埴田 1-1-20 TEL.028-623-3206
〒 327-8503 佐野市堀米町 607 TEL.0283-23-1441
〒 329-0492 下野市小金井 1127 TEL.0285-48-2114

コース周辺の見所



小金井一里塚

小金井一里塚は、日光街道（現在の国道 4号線）沿いにつくられたもので、江戸日本橋から 22里（約 88km）の地点にあります。2つの塚がほぼ完存していることなどから、日光道中で唯一国指定史跡に指定されています。



姿川サイクリングロード

姿川の堤防を利用したサイクリングロードのうち、御使者橋から箕輪橋までの 2.1kmが首都圏自然歩道に指定されています。晴れた日には、日光連山や、筑波山など、周囲の景色が一望できます。



ゆうがお

この地域一帯は、かんぴょう（ゆうがおの実）の栽培が盛んに行われており、夏には、細く削ったかんぴょうが竿に吊されている様子を至るところで見ることが出来ました。

現在では栽培面積がかなり減少しましたが、道沿いの農家の庭先に吊されたかんぴょうを見ることが出来ます。



かんぴょう



稲荷神社

この地は昔から稲荷殿林と呼ばれ、ここに菅原新田を切り開いた人々が慈眼寺に伺いをたて神社を祀ったものです。神社の創建は万治 2年（1657年）と言われています。



祇園原松林

国道 4号線の東側に、南北 1キロにわたる祇園原松林があります。樹齢 100年を越えるアカマツが立ち並ぶ様子は、周辺住民だけでなく、国道を利用する人たちの心を和ませる貴重な景観となっています。